

学校お悩み共有会（第3回）

日時	2023/11/13(月)	場所	神戸市教育センター 703号室
参加者	佐野（兵庫中）、廣井（浜山小）、小畑（五位の池小）、牛窓（水木小）、櫻井（市教委） （市P協）：齊藤、三浦、富士、西田、山田、服部、高木、竹谷		

本日は学校お悩みとPTAお悩みメンバーも合同で一部屋で共有会を実施

<本日の共有テーマ>

- ①不登校について
- ②PTAの役員募集
- ③学校との連携について

<各テーマの内容>

①不登校について

「不登校について、各校の取組みを知りたい」

- ・PTAとして不登校の子が集まって会話できる場（カフェのような）を提供している
- ・中P連では不登校の子を持つ親を対象とした勉強会を開催。90名の募集に対してすぐに埋まった
- ・昔は先生がケアしたり、地域の見守りを通して子供を見れてたが、今は皆忙しく難しい
- ・子供の不登校の理由は様々、「勉強についていけないので、学校がおもしろくない」とかそれぞれの理由に合った対応が必要

②PTAの役員募集

「役員の人数を集めるのが大変。特に副会長は仕事も多く誰もやりたがらない」

- ・副会長の業務も多く、誰もやりたがらないので仕事を分解して、書記／会計／総務に割り振り
- ・ある小学校では仕事に対して何人必要とするのではなく、役員の人のできるや得意に応じてその年の活動内容を決めている。人が少ない年には活動を縮小するとか。
- ・最初はみんなPTA活動を嫌がるが、「やってみたら楽しかった」とう意見が多い。
サポーター制度等を通して、PTA活動にまずは触れてみる機会を設けて、役員をやっても良い人を増やすのも良いと思う

③学校との連携について

「学校と連携して加入率をあげる活動をすすめたい」

- ・先生によって変わってくる部分がある。先生との関係性を良くすることも重要
- ・「子供の笑顔のために」というキーワードをもとに先生と目的とやることをすり合わせる必要がある
- ・運営委員会でもかたい話だけでなく、笑いがあるような会議にして関係性を良くする
- ・子供達も運営委員会とかの会議に入って貰うことにより、建設的な会話になるのでは（案）

<所感>

参加される皆さま、色々な思いがあって、「どうにか良くしたい、どうすればいいだろう」と熱く思いを語って頂き、それに対して、参加者からの様々な意見もあり、解決のキッカケやヒントを持って帰って頂いたのではと思います。ひとつひとつのPTAの問題解決が、神戸市全体のPTAの問題解決につながればと思います。その為にもこの共有委員会はより多くの人参加頂ける場にできればと思います（竹谷）

以上